



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 平田機工株式会社

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼IR・広報担当 (氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	35,857	3.8	2,282	74.0	2,240	82.3	1,380	106.8
27年3月期第3四半期	34,541	6.8	1,311	110.8	1,228	104.7	667	80.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,664百万円 (257.3%) 27年3月期第3四半期 465百万円 (△28.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	135.29	—
27年3月期第3四半期	64.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年3月期第3四半期	60,109		22,707		37.2
27年3月期	61,798		21,864		34.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 22,372百万円 27年3月期 21,595百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	5.5	2,700	27.2	2,700	37.6	1,700	79.6	166.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、『添付資料』3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	10,756,090 株	27年3月期	10,756,090 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,320,449 株	27年3月期	345,396 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	10,202,821 株	27年3月期3Q	10,374,907 株

(注)平田機工社員持株会信託が所有する当社株式(28年3月期3Q:-株、27年3月期:95,800株)を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ホームページに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国や欧州におきましては、雇用・所得環境の改善とともに、原油安による実質的な購買力の改善を背景として、個人消費主導の緩やかな景気の回復が続いております。また、新興国におきましては、過剰な生産設備を抱える製造業や不動産市場の調整など、投資が鈍化する中国やアジア諸国においては輸出が低水準で推移するなど、景気の減速感が強まっております。一方、国内経済におきましては、海外経済の減速に伴い、輸出の伸び悩みなど、先行きに対する不透明感が残るものの企業業績の回復や、雇用・所得環境の改善から景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、受注量の拡大や、コスト競争力を強化するために、海外子会社との協力、連携により現地調達、現地生産比率を高めるなど、グローバル市場での事業拡大に注力してまいりました。また、国内市場におきましては、既存のお客様、既存市場に対するシェアの拡大や、今後成長が見込まれる事業領域に注力するなど、売上規模と収益の拡大のために営業活動を強化してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は358億57百万円（前年同期比3.8%増）となり、営業利益は22億82百万円（前年同期比74.0%増）、経常利益は22億40百万円（前年同期比82.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億80百万円（前年同期比106.8%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

#### 1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、原油安を背景とした自動車販売が好調な米国や、市場回復が続くとみられる欧州に加え、中国におきましても景気の減速の懸念はあるものの、減税措置の導入などにより、世界の自動車販売は堅調に推移する中、主力となる北米市場向けのパワートレイン関連設備や、国内自動車部品メーカー向け設備など、好調な受注に支えられました結果、売上高は117億92百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

#### 2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、近年、市場を牽引してきたスマートフォン・タブレット端末などのモバイル関連機器の市場が成熟化しつつあり、半導体市況の先行き不透明感は払拭できない状況ではあります。シリコンウェーハ搬送設備案件や、製造受託案件など、受注、売上とも予定どおりに推移しました結果、売上高は92億77百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

#### 3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、安定的な買換え需要や、新興国での経済成長を背景とした家電普及率の拡大など、需要増が見込まれる中、白物家電を中心とした組立設備案件や、タイヤ関連設備の案件が堅調に推移しました結果、売上高は104億13百万円（前年同期比25.9%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

#### 1) 日本

日本におきましては、自動車関連でのパワートレイン関連設備や、タイヤ関連設備の売上が堅調に推移しました。損益面におきましても、売上高の増加に加え、内部リソースの活用による内製化率の拡大など、原価低減活動を進めてまいりました結果、売上高は288億88百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は24億91百万円（前年同期比147.4%増）となりました。

#### 2) アジア

アジアにおきましては、家電関連および自動車関連設備を中心として、当初計画からの受注の遅れや、売上時期の延期などにより、売上高の減少が影響しました結果、売上高は44億17百万円（前年同期比14.1%減）、営業損失は1億27百万円（前年同期は1億16百万円の営業利益）となりました。

#### 3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心として、売上高は堅調に推移しましたが、仕入高や、人件費などの固定費が増加しました結果、売上高は21億5百万円（前年同期比23.2%増）、営業損失は53百万円（前年同期は1億69百万円の営業利益）となりました。

#### 4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の緩やかな景気回復基調が続いており、自動車関連設備および家電関連設備を中心として、受注状況に改善の動きがみられました結果、売上高は4億45百万円（前年同期比34.0%増）、営業利益は22百万円（前年同期は6百万円の営業損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて16億89百万円減少し、601億9百万円となりました。その主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少52億65百万円、仕掛品の増加34億78百万円でありま  
す。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて25億31百万円減少し、374億1百万円となりました。その主  
な内訳は、支払手形及び買掛金の減少20億5百万円、短期借入金の減少5億6百万円、1年内返済予定の長期借入  
金の増加28億46百万円、未払費用の減少5億56百万円、前受金の増加17億21百万円、長期借入金の減少34億52百万  
円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.9%から37.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績および最近の業績動向を踏ま  
え、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日(平  
成28年2月10日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」とい  
う。 )、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基  
準」という。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業  
分離等会計基準」という。 )等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対  
する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度  
の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結  
合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会  
計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及  
び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前  
第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行  
っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時  
点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は91,724千円減少しております。また、  
当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が91,724千円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,389,121	9,082,282
受取手形及び売掛金	24,713,158	19,447,470
商品及び製品	167,851	252,693
仕掛品	4,569,747	8,048,248
原材料及び貯蔵品	356,528	411,179
繰延税金資産	1,850,124	1,340,843
その他	1,056,050	1,152,437
貸倒引当金	△68,663	△55,344
流動資産合計	42,033,918	39,679,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,216,987	4,071,906
機械装置及び運搬具(純額)	1,187,690	1,034,353
工具、器具及び備品(純額)	510,840	476,918
土地	9,736,893	9,719,678
建設仮勘定	53,187	214,693
有形固定資産合計	15,705,599	15,517,550
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	371,860	343,398
のれん	17,777	11,607
その他	16,770	16,564
無形固定資産合計	432,190	397,351
投資その他の資産		
投資有価証券	2,728,649	2,974,914
破産更生債権等	38,520	38,335
退職給付に係る資産	464,994	1,034,492
繰延税金資産	6,316	3,179
その他	585,434	690,666
貸倒引当金	△196,866	△226,864
投資その他の資産合計	3,627,047	4,514,723
固定資産合計	19,764,837	20,429,625
資産合計	61,798,755	60,109,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,353,954	9,348,361
短期借入金	7,448,831	6,942,246
1年内返済予定の長期借入金	3,844,106	6,690,600
未払金	577,868	440,854
未払費用	2,110,583	1,553,885
未払法人税等	322,830	138,681
前受金	1,330,784	3,052,502
賞与引当金	15,007	26,737
役員賞与引当金	104,028	-
製品保証引当金	165,199	162,007
工事損失引当金	89,719	63,246
その他	988,700	628,655
流動負債合計	28,351,613	29,047,779
固定負債		
長期借入金	8,432,221	4,980,100
役員退職慰労引当金	37,087	24,707
資産除去債務	104,565	105,094
繰延税金負債	196,336	533,739
再評価に係る繰延税金負債	2,236,962	2,236,962
その他	575,001	473,511
固定負債合計	11,582,173	8,354,115
負債合計	39,933,787	37,401,894
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,322,634	2,414,359
利益剰余金	11,352,927	12,575,646
自己株式	△293,594	△1,153,553
株主資本合計	16,015,930	16,470,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	933,142	1,100,079
繰延ヘッジ損益	△276,840	3,838
土地再評価差額金	4,203,188	4,203,188
為替換算調整勘定	865,036	724,022
退職給付に係る調整累計額	△145,400	△129,060
その他の包括利益累計額合計	5,579,126	5,902,068
非支配株主持分	269,911	335,058
純資産合計	21,864,968	22,707,541
負債純資産合計	61,798,755	60,109,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	34,541,957	35,857,383
売上原価	28,799,994	28,592,970
売上総利益	5,741,963	7,264,412
販売費及び一般管理費	4,430,385	4,982,082
営業利益	1,311,577	2,282,329
営業外収益		
受取利息	2,348	3,215
受取配当金	24,655	28,835
保険配当金	23,222	19,884
原材料等売却益	18,146	16,776
持分法による投資利益	2,339	1,717
その他	39,071	45,085
営業外収益合計	109,784	115,514
営業外費用		
支払利息	127,038	99,513
為替差損	39,294	30,804
その他	26,330	27,396
営業外費用合計	192,662	157,714
経常利益	1,228,699	2,240,129
特別利益		
固定資産売却益	1,200	626
投資有価証券売却益	23	—
特別利益合計	1,223	626
特別損失		
固定資産除却損	2,211	4,258
固定資産売却損	56	2,343
特別損失合計	2,267	6,602
税金等調整前四半期純利益	1,227,655	2,234,154
法人税等	525,265	877,983
四半期純利益	702,389	1,356,170
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	34,801	△24,156
親会社株主に帰属する四半期純利益	667,588	1,380,327

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	702,389	1,356,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	212,037	166,937
繰延ヘッジ損益	△632,380	280,679
為替換算調整勘定	122,041	△154,507
退職給付に係る調整額	61,617	14,860
その他の包括利益合計	△236,684	307,970
四半期包括利益	465,705	1,664,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,958	1,703,270
非支配株主に係る四半期包括利益	38,746	△39,129

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年9月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が859,958千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,153,553千円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	27,359,856	5,141,128	1,708,066	332,906	34,541,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,177,781	515,085	103,621	44,606	3,841,094
計	30,537,637	5,656,213	1,811,688	377,512	38,383,051
セグメント利益又は損失(△)	1,007,221	116,664	169,478	△6,753	1,286,610

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,286,610
棚卸資産の調整額	24,219
その他の調整額	747
四半期連結損益計算書の営業利益	1,311,577

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,888,526	4,417,809	2,105,084	445,963	35,857,383
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,606,786	554,376	947,773	65,437	4,174,374
計	31,495,312	4,972,186	3,052,858	511,400	40,031,757
セグメント利益又は損失(△)	2,491,502	△127,015	△53,834	22,597	2,333,250

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,333,250
棚卸資産の調整額	△54,314
その他の調整額	3,392
四半期連結損益計算書の営業利益	2,282,329

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	31,655,373	108.3
アジア	5,036,100	98.3
北米	2,237,257	104.7
欧州	597,101	148.8
合計	39,525,832	107.2

当第3四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	12,876,715	118.9
半導体関連生産設備事業	11,331,685	98.3
家電関連およびその他生産設備事業	11,248,808	120.1
その他	4,068,622	79.0
合計	39,525,832	107.2

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	32,837,583	93.1	22,466,255	110.7
アジア	4,953,786	73.7	4,014,765	108.2
北米	4,010,323	352.1	3,474,108	337.2
欧州	591,502	121.9	479,936	150.5
合計	42,393,195	97.2	30,435,066	120.1

当第3四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	16,650,494	125.6	14,661,342	160.3
半導体関連生産設備事業	12,659,965	93.0	7,056,686	103.7
家電関連およびその他生産設備事業	8,893,846	73.0	7,651,909	94.8
その他	4,188,890	91.6	1,065,127	80.0
合計	42,393,195	97.2	30,435,066	120.1

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3)販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	28,888,526	105.6
アジア	4,417,809	85.9
北米	2,105,084	123.2
欧州	445,963	134.0
合計	35,857,383	103.8

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	11,792,644	115.0
半導体関連生産設備事業	9,277,198	84.3
家電関連およびその他生産設備事業	10,413,275	125.9
その他	4,374,264	87.2
合計	35,857,383	103.8

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。